

内部評価 計画事業評価シート(記入例)

基本政策	IV	個別施策	1	関係法令等	新宿区外部評価委員会条例、新宿区行政評価制度に関する規則
計画事業	95	行政評価制度の推進		事業開始	平成 11 年度
目的					
区が実施する施策及び事業の適切な進行管理を図り、効果的かつ効率的な区政運営に資するとともに、区政運営について区民への説明責任を果たすことを目的として、行政評価を実施します。					

当該事業の関係する法律や条例、個別計画、要綱等を漏れなく全て記入してください

当該事業を開始した年度を記入してください(「平成〇年度頃」や「不明」とすることも可)

当該事業の目的を記入してください

平成29年度分析・評価

妥当性	① 事業対象、担い手は適切か。	■ 適切	<input type="checkbox"/> 改善が必要
	② 事業規模、事業手法は適切か。	■ 適切	<input type="checkbox"/> 改善が必要
効率性	③ 現状の事業費で十分に効果をあげる創意工夫をしているか。	■ 適切	<input type="checkbox"/> 改善が必要
	④ 事業費の規模は費用対効果からみて適切か。	■ 適切	<input type="checkbox"/> 改善が必要
有効性	⑤ 区民ニーズの変化に対応しているか。	■ 適切	<input type="checkbox"/> 改善が必要
	⑥ 事業の実施方法を見直すことにより、効果を高めているか。	■ 適切	<input type="checkbox"/> 改善が必要
成果	⑦ 事業の成果が分かりやすい指標か。	■ 適切	<input type="checkbox"/> 改善が必要
	⑧ 目的の達成に向けて成果をあげているか。	■ あげている	<input type="checkbox"/> あげていない

各分析の視点における該当する区分を選択してください

【妥当性の視点】(①、②)

右頁の「事業手法」「受益者負担」「協働」等を勘案し、事業の対象、担い手、手法等について評価してください

【効率性の視点】(③、④)

費用対効果という観点から、効率性の視点を持って事務改善に取り組んでいるか、事業が最少の経費で最大の効果をあげているかについて評価してください

【有効性の視点】(⑤、⑥)

社会経済情勢や区民ニーズを捉えた事業の見直しなども含めて、事業を有効・効果的に実施しているかについて評価してください

【成果の視点】(⑦、⑧)

事業の成果を測ることができる指標となっているか、事業目的の達成に向け成果をあげている

総合評価	【平成29年度の総合評価】 学識経験者や区民等で構成される外部評価委員会を設置して、区民の目線を取り入れつつ、区が主体となって行政評価を継続的に実施・公表していくことは妥当です。 行政評価の結果を施策や事業に反映させることにより、効率的で質の高い行政サービスの実現が期待できます。さらに、原則として全ての計画事業を内部評価の対象とすることで、区が計画的に推進している事業全般にわたり検証ができるため、効果的です。		全103事業の め有効です。 行政評価の手法 たので、計画ど	
	【第三次実行計画期間を通じた評価】 平成28、29年度ともに計画事業評価について、内部評価は全事業を、外部評価もほぼ全事業を実施しました。平成28年度は第二次実行計画期間を通じた総合評価を行い、第二次実行計画に向けての方向性を確認しました。平成29年度は評価結果を第一次実行計画の策定に反映することができました。また、新総合計画期間において、施策や事業のより適切な進行管理を行うため、平成28、29年度の2年間をかけて、行政評価の手法等の検証を行い、平成30年度からは、これまでの事業単位の評価に加え、施策単位の評価を取り入れていきます。 これらのことから、第三次実行計画期間においては計画どおりと評価します。			
評価結果		<input type="checkbox"/> 計画以上	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり	<input type="checkbox"/> 計画以下

【平成29年度の総合評価】と【第三次実行計画期間を通じた評価】それぞれ記入してください

【平成29年度の総合評価】

上記の各視点における分析内容を十分に説明するとともに、行政評価を踏まえた対応も考慮した上で、平成29年度の事業実績を総合的に評価してください

【第三次実行計画期間を通じた評価】

また、第三次実行計画を通じた評価として、第三次実行計画期間中の各年度の事業実績、総合評価を踏まえ、第三次実行計画期間における成果を総合的に評価してください

これまでの行政評価を踏まえた対応

取組内容	行政評価の結果を踏まえて、どのように事業等に反映され、改善されたかが、より明確に分かるように、内部評価シートなどでこれらの改善の成果を明らかにすべきとの外部評価の意見を踏まえ、内部評価シートを見直し、「これまでの行政評価を踏まえた対応」欄を新たに設けました。
------	---

これまでの行政評価(内部評価、外部評価、内部評価と外部評価を踏まえた区の実績について)を踏まえた改善点や取組内容を記入してください

平成30年度取組方針

課題	行政評価制度の運用に当たっては、区民への説明責任を果たすため、より分かりやすい評価内容とする必要があります。行政評価の結果を踏まえて、事業の見直しや予算編成作業への連動などPDCAサイクルをより一層徹底し、区民の視点に立った分析及び検証ができるような制度にする必要があります。		
取組方針	行政評価については、区民への説明責任を果たすため、より分かりやすい評価内容とするべく、評価シート等の見直しを図るほか、記載内容についても区民の視点に立つて記載します。 また、平成30年度からの新総合計画期間における行政評価においては、より大きな視点で区政を捉えるため、事業単位の評価に加え、施策単位の評価を取り入れていきます。あわせて、新公会計システムの活用を検討し、データを評価シートに反映していきます。 今後も、区民の視点に立った分析及び検証をより機能させるため、事業の見直しや予算編成作業への連動などPDCAサイクルをより一層、強化、徹底していきます。これらのことにより、行政評価制度の実効性を高めていきます。		
関連する第一次実行計画の事業	計画事業105 行政評価制度の推進	第一次実行計画との関連区分	手段改善

当該事業の課題を記入してください

評価やこれまでの行政評価を踏まえた対応、課題等に加え事業の取組状況を考慮し、平成30年度の取組方針を記入してください

関連する第一次実行計画の事業及び関連区分(継続、手段改善、拡充、統合、分割、終了、經常事業化、その他)を入力してください

事業経費

項目	28年度	29年度	28~29年度	備考
予算現額(千円)	6,261	6,351	12,612	【特定財源】
事業経費(千円)	4,864	5,094	9,958	~~~~~
財源				
一般財源(千円)	4,864	5,094	9,958	
特定財源(千円)	0	0	0	
主な使途				
① 外部評価委員会委員報酬	3,020	2,750	5,770	
② テープ反訳委託料	1,129	1,302	2,431	
③ 報告書の印刷	613	710	1,323	
④ 託児業務委託料	0	323	323	
執行率(%)	77.7	80.2	79.0	

各項目の実績値を入力してください

※四捨五入 ※青いセルは入力不要(計算式が入っています)

主な使途には事業経費の主な使いみちを記入してください

※主な使途の例: ○○審議会委員報酬、会議音声反訳委託料
備考欄は、特定財源名称を記入してください

事業概要		事業説明	29年度の主な実施内容等		
枝事業 ①	実施内容	区が行っている施策及び事業が区民や地域社会にもたらす成果や実態を客観的に評価し、結果を予算編成等に反映させます。 (1)内部評価:各部の職員(管理職)で構成された経営会議を内部評価委員会として、施策と事業の自己評価を行います。 (2)外部評価:区民目線から内部評価結果を評価し、評価後区長に報告します。 (3)区の総合判断:内部評価結果及び外部評価結果を踏まえ、総合判断を行い、予算編成等に反映します。	・計画事業評価の実施(内部評価:第三次実行計画事業全103事業、外部評価:第三次実行計画事業99事業) ・平成30年度からの新総合計画期間における施策や事業の適切な進捗管理を行うための行政評価の手法の検証、確立(事業単位の評価に加え、施策単位の評価の実施)		
				事業手法	<input checked="" type="checkbox"/> 区直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金等
				受益者負担	無 <input type="checkbox"/> 協働 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 新宿区外部評価委員会
枝事業 ②	実施内容	【○○○○○】 ←枝事業名 ~~~~~ ~~~~~	事業手法 <input type="checkbox"/> 区直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金等 受益者負担 無 <input type="checkbox"/> 協働 無 <input type="checkbox"/>		
枝事業 ③	実施内容		事業手法 <input type="checkbox"/> 区直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金等 受益者負担 無 <input type="checkbox"/> 協働 無 <input type="checkbox"/>		

実行計画期間中の2年間の事業内容を具体的に記入してください

※枝事業が三つあれば、3段を使ってそれぞれ記入(各段の冒頭に枝事業名を【】書きで表示)
 ※枝事業がない事業は、1段のみ使用して記入

枝事業ごとに平成29年度の実施内容を記入してください

該当する事業手法を選択してください
 ※区直接実施、委託(業務委託)、指定管理補助金等から選択
 ※複数選択可

「受益者負担」「協働」の導入の有無を選択、有の場合は右欄にその内容を簡潔に記入してください

枝事業ごとに成果指標を記入
 ※成果指標が全くなければ、活動指標を記入
 ※枝事業一つにつき、少なくとも一つは指標を記入

目標設定・達成状況					
指標 1	指標名	計画事業評価の推進			
	定義	計画事業のうち、外部評価を実施する事業の割合			
	単位	事業	28年度	29年度	28~29年度
	目標値(当初)A		102	103	205
	目標値(変更)B				
	実績 C		84	99	183
達成度 = C/A		82.4%	96.1%	89.3%	
指標 2	指標名	新しい総合計画期間における、より適切な施策・事業の進捗管理のしくみとしての行政評価の確立			
	定義	現在の総合計画期間における行政評価の取組を総括・検証し、平成30年度からの新たな総合計画における、より適切な施策・事業の進捗管理のしくみとしての行政評価を確立する			
	単位	—	28年度	29年度	28~29年度
	目標値(当初)A		検討	検討・確立	検討・確立
	目標値(変更)B				
	実績 C		検討	検討・確立	検討・確立
達成度 = C/A		—	—	—	
指標 3	指標名				
	定義				
	単位		28年度	29年度	28~29年度
	目標値(当初)A				
	目標値(変更)B				
	実績 C				
達成度 = C/A		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
指標 4	指標名				
	定義				
	単位		28年度	29年度	28~29年度
	目標値(当初)A				
	目標値(変更)B				
	実績 C				
達成度 = C/A		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
指標 5	指標名				
	定義				
	単位		28年度	29年度	28~29年度
	目標値(当初)A				
	目標値(変更)B				
	実績 C				
達成度 = C/A		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	

(受益者負担の例)
 使用料・利用料金等の施設使用料、保育料やごみ処理料等のサービス利用料、手数料、行政財産使用料、占用料、その他イベント参加料等の実費負担相当

(協働の例)
 区民、地域組織、NPO

各指標の平成29年度の実績を入力してください